

屋外広告物について

屋外広告物は、身近な情報を伝える手段としてとても役立ちますが、無秩序に氾濫すると街並みや自然の景観を阻害する原因になってしまいます。

山梨県では「外広告物条例」により、次のとおり設置できる場所、大きさ、色等を定めており、設置には県の許可が必要となる場合もあります。

そこで、県や各市町村では地域毎に屋外広告物の実態調査を実施しており、既に多くの会員事業場にも訪問されていますので、各事業場の対応をよろしくお願いします。

1 屋外広告物の種類



2 屋外広告物のルール



禁止地域

設置できない地域があります。※1

県を代表するような自然景観、都市景観、歴史的資産を取り巻く景観、快適な住環境を美しく保つことを目指す地域など(禁止地域)では、原則として表示・設置できません。



許可地域

種類や規模により許可申請が必要です。※1

自然と社会生活が調和している地域や活発な商業活動を促す地域など(許可地域)では、広告物の乱立を防ぎ、景観との調和を図るため、表示・設置するために許可が必要です。



色の制限

地域によって色彩に制限があります。

地域によって、広告物の色の明るさや鮮やかさに制限があります。



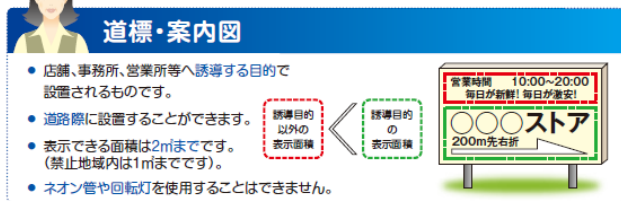
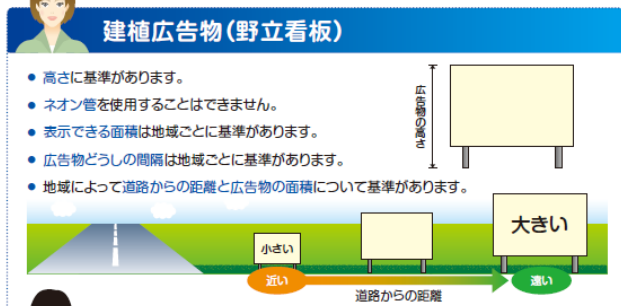
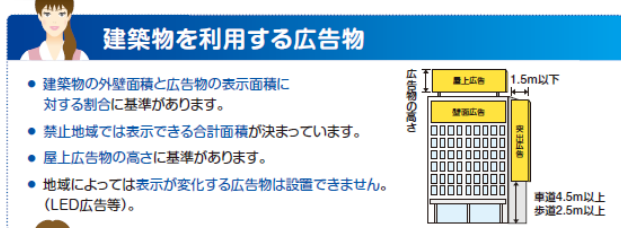
業の登録

県の登録業者以外は設置できません。

他人に依頼する場合、県に「屋外広告業」の登録をした者以外は、設置できません。

※1 設置場所と大きさ等によっては許可のいないものがあります。(適用除外)

3 屋外広告物の基準 (一部抜粋)



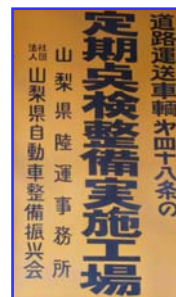
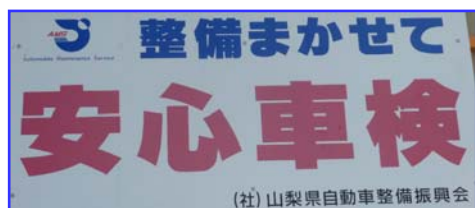
注意! 上記以外の広告物についても種類ごとに基準が定められています。記載内容の一部に平成24年10月1日改正条例施行後の内容を含みます。

屋外広告物の現況調査のお願い

これまで当会が会員工場に配付しました各種看板の掲示状態や老朽化による退色等の現況を把握し、当会としても看板掲示のあり方について検討することとしています。

そこで、11月より各支部にて調査票を配付、標記調査を実施していますが、より回収率を高めるため、引き続き標記調査にご理解とご協力をよろしくお願いします。

なお、調査票は、総務課窓口もしくは振興会ホームページ (<http://www.ams.or.jp>) の「会員ページ」からもダウンロードできます。



事業用自動車の緊急点検の実施について

平成25年11月に山梨県内の中央自動車道において、北陸信越運輸局管内のバス事業者の運行する高速乗合バスのフロントメンバーが脱落してハンドル操作が不能になり中央分離帯を乗り越えて対向車線側の路肩ガードレールに衝突して乗客5名が負傷した事故が発生しました。

また、本年10月には、兵庫県内の中国自動車道において、近畿運輸局管内のバス事業者の運行する高速乗合バスの部品が剥離してハンドル操作が不能になり、乗用車に接触して乗用車の運転者が軽傷を負った事故が発生しています。

自動車運送事業者より整備の必要性等の相談があった場合には適正に対応して頂くとともに、凍結防止剤、潮風等による塩害を受けている車両に対しては、腐食の状況を確認するよう周知して下さい。

点検・対処方法

1. 自動車の下回りの主要骨格部分を含む各部位について、点検ハンマによる打音検査等により腐食の有無を確認すること。
2. 打音検査等により腐食が疑われる場合には、当該部位の補修や防錆措置をするなど適切に対処すること。



大型トラックの フロント・けん引フック



大型トラック・バスには、車両の前後に「けん引用フック」を備えています。*1

「フロント・けん引フック」は、フロント・バンパーの内側など、カバーで覆われ、通常の状態では見えない場合があります。*2

「フロント・けん引フック」を使う時には、下図に例示するように カバー類などを取外して使用してください。

なお、「けん引フック」を使用してけん引する際には、「取扱説明書」の指示に従って行ってください。不適切な使用は、思わぬ事故を招きます。

「フロント・けん引フック」の使用が終わったら、必ず、再度カバーをしっかりと取付けてください。

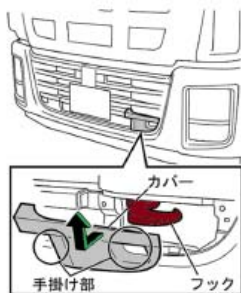
※溝やぬかるみなどに車両がはまり込んで（スタックして）いる場合など、大きな力がかかるけん引が必要な時は、使用しないでください。このような場合のけん引には危険が伴いますので、専門のレッカー業者に依頼することをお勧めします。

*1：一部の車両はけん引フックが装着されていない場合があります。詳しくはお近くの販売会社にお問い合わせください。

*2：大型トラック・バスの一部では、車両の空気抵抗低減による燃費向上などの観点から、カバーで覆っています。

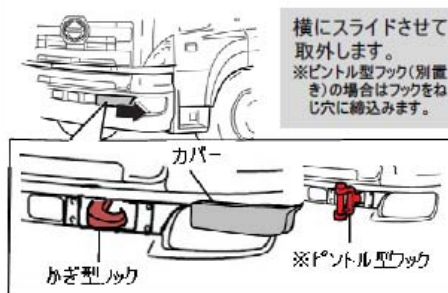
フロント・けん引フック カバーの取外し

いすゞ・ギガ



手掛け部を手前に引き上げて取外します。
※スクリューを外すタイプもあります。

日野・プロフィア



横にスライドさせて取外します。
※ピンツル型フック（別置き）の場合はフックをねじ穴に締めます。

三菱ふそう・スーパーグレート



下側を手前に引いて外し、両側に指を入れて取外します。

UD・クオン



上側を手前に引いて取外します。
※ナンバープレートが左側についているタイプはプレートを外します。

※標準的車両の例を示します。その他の車両については、車載の「取扱説明書」をご覧ください。

（2014 年 11 月現在）

「けん引フック」取扱いの注意点

- ・けん引用ロープは、右図の範囲で使用します。
- ・けん引用ロープは、強度のあるものを使用し、外れないようにします。
- ・けん引用ロープやフックには、大きな力や急な力がかからないようにします。



一般社団法人 日本自動車工業会

いすゞ自動車㈱／日野自動車㈱／三菱ふそうトラック・バス㈱／UDトラックス㈱

【軽自動車検査協会より】

軽自動車の自動車検査証の用紙が平成27年1月以降に変更となり、現行の用紙がなくなり次第順次変更する旨の通知がありましたのでお知らせ致します。

なお、同月より軽自動車についても自動車検査証備考欄へ点検整備実施状況等が記載されますが、これにつきましては出力用紙の変更の有無に関わらず実施されます。

平成27年
1月以降

軽自動車の 車検証用紙が 変わります。



変更前



変更後

※新用紙の使用開始日は各事務所等により異なります。
※お手元の各種証明書(旧用紙)は、引き続き有効です。

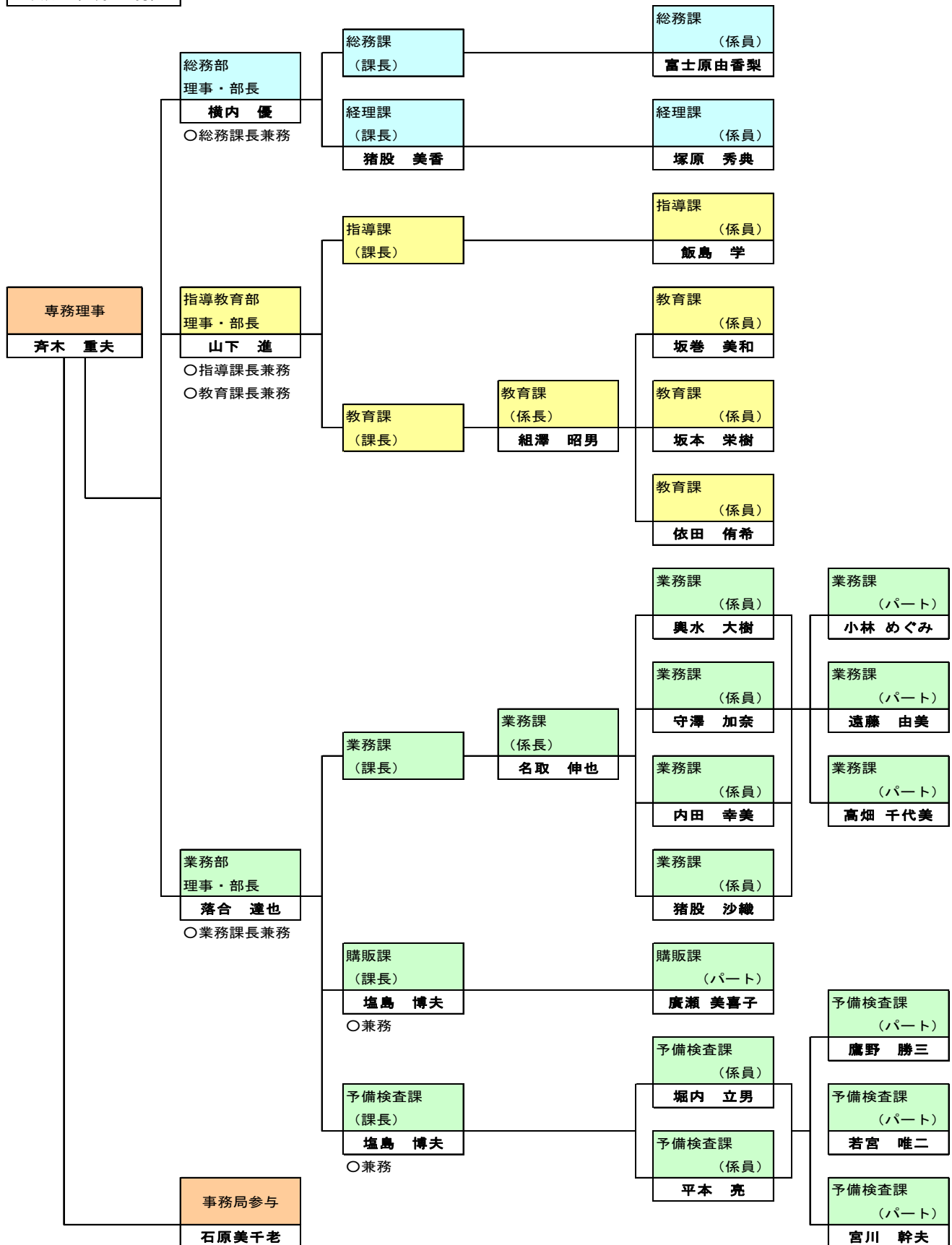
軽自動車検査協会ホームページ: <http://www.keikenkyo.or.jp/>



事務局組織図について

事務局体制の強化と窓口サービスの向上のため、次の組織となりました。

平成27年1月5日現在



車検・点検案内はがき「お楽しみくじ」１２月分当選発表

事業場	認証	支部	事業場	認証	支部
渡之自動車	779	甲府東	(株) 稲葉工業	63	南巨摩南
(有) アユザワ自動車	127	甲府南	中富自動車整備工場	682	南巨摩北
深沢自動車整備工場	288	甲府南	山田自動車整備工場	856	南巨摩北
青木自動車商会	407	甲府北	(有) 富士自動車	524	東八
塩入自動車整備工場	487	甲府北	岩下自動車整備工場	552	東八
(有) 清里自動車	492	峡北	小林自動車工業	789	東八
十文字屋自動車整備工場	564	峡北	雨宮自動車整備工場	790	東八
山本自動車整備工場	699	韮崎	根津自動車工業 (株)	548	日下部
久保田自動車整備工場	776	韮崎	内田自動車整備工場	940	日下部
有井自動車整備工場	965	韮崎	田辺自動車整備工場	113	塩山
オートサービス三金	559	南アルプス南	福田オート	447	塩山
(有) 落合自動車工業	1024	南アルプス南	羽中田自動車工場	162	岳麓
八田自動車整備工場	760	南アルプス北	宝興自動車整備	1008	大月
(有) 花輪	331	市川	(株) カネキ自動車	170	都留
カーショップ昭和	1277	市川	杉林モータース	786	都留

【訃 報】

(日下部支部 ８－１０１１)

玄坂カークリニック (有)

代表者 渡辺 秀明 様

御母堂 渡辺 敏子 様 (８４歳)

１２月９日 ご逝去

(甲府東支部 ８－１６６)

大村自動車整備工場

代表者 大村 武二 様

御本人 (８５歳)

１２月２２日 ご逝去

(日下部支部 ８－６４９)

天野自動車整備工場

代表者 天野 正也 様

御令室 天野 春恵 様 (７２歳)

１２月２９日 ご逝去